

「地域医療連携推進法人」の設立事例について

資料5

No.	名称	連携推進区域	参加法人・社員	運営方針	業務連携の内容	認定日
1	尾三会	愛知県 名古屋市緑区、天白区 岡崎市 豊川市 刈谷市 豊田市 東海市 大府市 知立市 豊明市 日進市 みよし市 東郷町	【参加法人】 ・南医療生活協同組合 総合病院南生協病院(313床) ・医療法人清水会 相生山病院(162床) ・医療法人なるみ会 第一なるみ病院(130床) ・医療法人コジマ会 ジャパン藤脳クリニック(19床) ・医療法人みどり訪問クリニック ・医療法人並木会 並木病院(212床) ・医療法人愛整会 北斗病院(270床) ・医療法人鉄友会 宇野病院(180床) ・医療法人十全会 三嶋内科病院(146床) ・医療法人葵 葵セントラル病院(30床) ・医療法人宝美会 総合青山病院(230床) ・医療法人明和会 辻村外科病院(120床) ・医療法人社団同仁会 一里山・今井病院(20床) ・公益財団法人 豊田地域医療センター(150床) ・医療法人贈恩会 小嶋病院(299床) ・医療法人利晴会 前原整形外科リハビリテーションクリニック(19床) ・医療法人 秋田病院(150床) ・学校法人藤田学園 藤田保健衛生大学病院(1435床) ・社会福祉法人 あかいけ寿老会(特養50名) ・医療法人名翔会 和合の里(老健105床) 【社員】 ・富田病院 ・たきざわ胃腸科外科	①特定機能病院として広域への高度急性期医療の提供や医療資源（医療従事者等）の適正配置及び医療・介護連携モデルの提供等を通じて回復期及び在宅医療等の充実の促進 ②広域を担う特定機能病院と地域医療構想区域の地域包括モデルとの連携促進により、地域住民が住み慣れた地域で、切れ目無く適切な医療・介護サービスを利用できる広域連携モデルの構築に寄与 ③厳しい経営環境において持続可能性を維持しつつ、地域医療構想に柔軟に対応できるよう、参加法人の経営に資する医薬品等の共同購入等の支援	＜医療機能の分担と業務の連携＞ ・医療及び介護従事者等の相互派遣を実施し、回復期機能や在宅医療の充実を図る ・医療及び介護従事者向け勉強会や研修業務の共同実施を通じ、回復期機能及び在宅医療の充実を図る ・患者情報の共有化モデルの確立 ・医療事故調査等に関する業務の連携を実施し、安全な地域医療の実現に貢献 ・医薬品の一括交渉による経営の効率化／医療機器等の共通化及び一括価格交渉による経営の効率化 ・給食サービスの共同化を実施し、適切な配食と経営の効率化を図る ＜地域包括ケアモデルに資する事業＞ ・先進的な地域包括ケアモデル情報の提供 ・「暮らし」を支える在宅診療のシステム化に貢献 ・介護及び医療従事者等の相互派遣を通じて在宅診療等の充実化に貢献 ・患者及び利用者情報の共有化モデルの確立	平成29年 4月2日
2	はりま姫路総合医療センター整備推進機構	兵庫県 中播磨圏域（姫路市、福崎町、市川町、神河町） 西播磨圏域（相生市、たつの市、赤穂市、宍粟市、太子町、上郡町、佐用町）	・兵庫県 県立姫路循環器病センター（350床） ・社会医療法人 製鉄記念広島病院（392床）	・循環器疾患医療、救命救急センター機能等専門性の高い医療の継承及び発展 ・高度専門・急性期医療を担う医療機関としての医療機関と協力及び連携し、地域医療ネットワークの中心的な役割を果たす ・質の高い診療・教育・研究を行い、将来の活躍が期待される医師等が集まるリーディングホスピタルを目指す ・疾病予防の啓発活動及び予防医学の進展に貢献	①安定的な医療スタッフの確保を図り、医療連携推進区域において質の高い医療提供体制の整備 ②統合再編新病院と地域の医療機関との相互理解を深め、患者紹介等患者への医療提供をスムーズに行うことができる仕組みの構築 ③両病院による医療情報の共有により、継続性のある適切な診療体制の確保 ④各種研修を共通のプログラム等で実施し、両病院職員のレベルアップを図るとともに一体感を高める ⑤統合再編新病院で円滑な組織運営が可能となるよう、医療スタッフの人材交流の実施 ⑥積極的な情報発信／医療スタッフの計画的な採用／医療提供体制の統一化／両病院の経営の効率化	平成29年 4月3日
3	備北メディカルネットワーク	広島県 三次市 庄原市	・三次市 市立三次中央病院(350床) ・三次地区医師会 医師会立三次地区医療センター(150床) ・庄原市 庄原市立西城市民病院(54床)	・安全かつ安心な医療提供体制を追求する ・医療従事者がやりがいをもって働くことができる環境づくりを追求する ・医療機関の安定的経営を追求する	1.医療従事者を確保・育成する仕組みづくり ・中山間地域において安定的に医療サービスを提供するため、地域全体で医療従事者を確保・育成する仕組みを構築する 2.地域包括ケアの推進 ・医療、介護、介護予防、住まい、生活支援等のサービスを包括的に提供できる地域包括ケアシステムの構築に向けた地域の取組を支援する 3.共同購買の仕組みづくり ・医薬品、診療材料、医療機器等の購入に際して、参加病院が共同で価格交渉等を行うことにより、スケールメリットを活かしたコスト削減を図る 4.共同研修の仕組みづくり ・各病院が実施している各種研修を参加病院共同で実施することにより、研修効果の向上、受講機会の拡大、経費の削減、業務量の軽減を図る 5.介護事業その他地域包括ケアの推進に資する事業に関する事項 ・医療、介護、介護予防、住まい、生活支援等のサービスを包括的に提供できる地域包括ケアシステムの構築に向けた地域の取組を支援する	平成29年 4月2日
4	奄美南部メディカルケアアソシエーション（ANMA）	鹿児島県大島郡 瀬戸内町 宇検村	・瀬戸内町 瀬戸内町与路へき地診療所 瀬戸内町へき地診療所(19床) 瀬戸内町巡回診療車 瀬戸内町国民健康保険池地診療所(2床) ・宇検村 国民健康保険宇検診療所 ・医療法人馨和会 いづはら医院(19床)	・誰もが住み慣れた地域で自分らしく末永く暮らせるよう、地域の医療機関相互の機能の分担・連携を推進 ・質の高い医療を効率的に提供し、介護事業等とともに連携し、地域の皆様が健康で、意欲のある生活を送れるように保健・医療・福祉のイノベーションを図り、未来に責任ある街づくりの推進	・休日平日の夜間の急病診療体制の当番制の確立 ・へき地医療を担う医療研修制度の確立 ・医療介護情報の連携基盤構築の推進 ・医師の再配置を行い、地域の診療内容の重点化及び無医地区の解消を図る ・病床融通を行い、適正な病床配置に向けた協議の実施 ・健康増進及び医療に関する啓発活動 ・地域包括ケアの推進	平成29年 4月2日